

# 仮想基盤サーバ更新

## 仕様書

令和2年12月

## 1. 調達件名

仮想基盤サーバ更新

## 2. 目的

放送大学学園（以下、「本学園」という。）の情報発信等を行うため、仮想基盤を構築するための仮想基盤サーバの更新を行う。

## 3. 納入期限

令和3年3月31日

## 4. 納入場所

放送大学学園幕張本部内

## 5. 本調達の範囲

### 5.1. 作業範囲

- 後述するハードウェアを導入し、ソフトウェアのインストールを実施する。仮想基盤を稼働、運用できる状態とすること。
- 設定時に必要なネットワークは本学園から提供する。

## 6. 納入物品

### 6.1. 仮想基盤サーバハードウェア

#### 6.1.1. サーバ（1式）

CPU	Intel Xeon Gold 5218R 2.1GHz 20C/40T を2個以上有すること
メモリ	256GB以上、RDRAM 3,200MT/s以上であること
ストレージ	600GB 10K RPM SASを2個有し、RAID1構成とすること

ネットワーク	10GBase-T相当、2ポート以上
電源	ホットプラグ電源で、2系統の冗長とする
形態	19インチラックに収容可能であること 筐体は2Uサイズ以下であること
光学ドライブ	DVD ROMを内蔵していること

### 6.1.2. 共有ストレージ (1式)

CPU	Intel Xeon E-2124 3.3GHz以上のCPUを1つ以上有すること
メモリ	8GB以上のメモリを搭載していること
OS	Windowsストレージ サーバ 2016 スタンダードエディション相当の機能を有すること
ストレージ	8TB 7.2K RPM NLSASを4個導入し、RAID5構成とすること
ネットワーク	10GBase-Tを2ポート、10/100/1000Base-Tを2ポート有すること
電源	ホットプラグ電源で、2系統の冗長とすること
形態	19インチラックに収容可能であること 筐体は2Uサイズ以下であること
製品	NASサーバであること
ファイルシステム・プロトコル	NFS及びCIFSプロトコルが利用できること
光学ドライブ	DVD ROMを内蔵していること

### 6.1.3. ネットワークスイッチ (2式)

ネットワーク	10GBase-T相当、8ポート以上を有すること
スイッチング容量	160 Gbps以上であること



## 6.2. 仮想基盤サーバソフトウェア

### 6.2.1. サーバ仮想化ソフトウェア（ホストOS）

- ハイパーバイザ型であること。
- 仮想マシン上で稼働させるOSとして、Windows、Linuxをサポートしていること。
- VMware ESXi相当の機能を有すると判断される仮想インフラストラクチャのプラットフォームを有すること。
- 2CPUサーバ3台分のライセンスを有すること。
- vSphere High Availabilityの機能を有すること。
- vSphere vMotionの機能を有すること。
- vSphere Replicationの機能を有すること。
- OSを含む全てのソフトウェアについて、納入完了日から3年間利用可能なライセンスを用意すること。

### 6.2.2. 共有ストレージ

- OSを含む全てのソフトウェアについて、納入完了日から3年間利用可能なライセンスを用意すること。

## 6.3. 保守

### 6.3.1. サーバ（1式）

- 24時間365日対応オンサイト当日4時間以内対応目標（3年）
- 期間中のソフトウェアサポートを含めること。

### 6.3.2. 共有ストレージ（1式）

- 24時間365日対応オンサイト当日4時間以内対応目標（3年）
- 期間中のソフトウェアサポートを含めること。

### 6.3.3. ネットワークスイッチ（2式）

- 平日9時-17時、翌営業日センドバック対応（1年）

## 6.4. ドキュメント

以下のドキュメントを作成し、CD-ROMないしDVD-ROMで1部納品すること。

- システム構成図
- パラメータシート（仮想基盤サーバ、仮想マシン、共有ストレージ、L2スイッチ）
- 機器情報一覧
- ユーザーID一覧
- 運用手順書（ログイン、ログアウト、VM作成、削除、VM追加時の操作手順）
- 管理システム簡易操作手順書
- 電源構成図（本調達で実施した電源工事も含むこと）
- 保守情報一覧（連絡先、電話番号、受付時間、内容）

## 7. 設定

- 作業スケジュールを作成し、本学園担当者に承認を得ること。
- システム構成について、本学園担当者と協議を行い承認を得ること。
- 機材の搬入、および本学園での作業実施にあたり、事前に入館する作業実施日時、作業員の氏名、連絡先、車体番号を本学園担当者に提出し許可を得ること。
- 調達する機器は本学園が指定するラックに機器を搭載すること。
- 本調達機器間の配線は、10GBase-Tで配線すること。なお機器間の配線は本調達に含まれるものとする。
- 分電盤から搭載ラックまでの電源工事を実施すること。
- 電源工事については事前に本学園の許可をとり、また確認を行うこと。
- 仮想サーバを管理するために、vCenter相当機能を有するシステムを導入すること。
- 共有ストレージについて、プール設定・ボリューム設定・マッピング設定等必要となる設定について、事前に本学園担当者と協議し承認を得ること。
- 作業を実施にあたり、既存システムへの影響を与えないようにすること。
- 作業実施にあたり発生したゴミは受注業者で処分すること。

## 8. 再委託の制限等

- 受注者は業務の全部について、一括して第三者に請け負わせたり、再委託してはならない。また、業務の一部を第三者の対して請け負わせたり再委託する場合、受注者は、あらかじめ、所定の事項について放送大学学園に申請した上で、承諾を得なければならない。

## 9. その他

- 本調達仕様書に記載されていない事項、または仕様について疑義が生じた場合は、本学園、受託者双方が協議して決定するものとする。